



“撮っておき の たかはま” 【第6回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、有形・無形を問わず、高浜市の日常の暮らしの中にあるとておきの「お宝」を紹介します。

森前公園

かわら美術館に隣接する「森前公園」。昭和31年(1956)に衣浦大橋が開通するまでは「森前の渡し」があり、渡し船で対岸の半田市亀崎を結んでいた交通の要所だった。この地は、その後「貝の博物館」、「交通児童遊園」という変遷を経て、平成6年(1994)に現在の姿に至った。

美術館が「船」をイメージしているのに対し、公園は「海」をイメージして整備された。公園は別名「瓦庭」(がてい)とも呼ばれ、碎いた瓦を敷き詰めて穏やかな波を、瓦の垣根を大きくならせて力強い波を表現している。整備にあたっては、三州鬼師(鬼瓦職人)や市内陶芸作家が協力。日展会友で、朝日陶芸展グランプリ受賞歴を持つ森克徳さん(青木町)は、その1人だ。

「公園も美術館の一部と捉え、みんなが楽しめる空間になったらいいな」という想いがありました。自分の作風を活かしつつ、遊び心のある作品にしようと考へ、瓦の粘土を使い、水辺の生物をあしらったレリーフを制作。配置場所は私が指定しました。公園を訪れた方たちが「あっ、力二がいる!」と、探すのを楽しんでいるようすを目にして、作家冥利につきますね。」と語る。

作品鑑賞や花見などを兼ねて、探しに出かけてみてはいかがですか?

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んでください!



編集・発行／高浜市役所地域政策グループ

〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2

TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110

<http://www.city.takahama.lg.jp/>

電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。

表紙

楽しかった! 高浜まち協運動会

2月16日、高浜まち協運動会が青木町・春日町・沢渡町・稗田町の町内会対抗で高浜小学校体育館にて行われました。「綱引き」では、小学生から大人までがいっしょに力いっぱい綱をひき、「ソッレー! 引いてー!」と応援の声も必死。「風船運び競争」では、飛んでしまう風船に「ゆっくり! でも、早く!」と、にぎやかに明るい声が響いていました。